



市民の願いにこころ寄せて議員活動に全力

日本共産党 京都市議員

西村 善美 よしみ

2018年 9月16日(日)

議員活動報告 NO.、297号

○西村事務所 右京区梅津高畝町39
Tel, FAX 872-9653

○自宅 右京区梅津東構口町17-405
Tel, FAX 864-2009

台風21号、強風雨の猛威、右京を直撃!

桂川河川敷の会場にて、倉林明子参議員と。



京都市防災訓練に参加

9月1日、京都市総合防災訓練が右京区各地で開かれました。西村市議は参加者を激励しました。西村市議は、桂川河川敷グラウンド、梅津富士園、太秦小学校の各会場で行われた訓練に参加しました。

梅津富士園では午前10時20分ころから、関係者が集まり、「福祉避難所」を開設。区役所担当者の説明のもと実際の訓練を行いました。太秦小学校の体育館では、一般避難所開設の訓練が実施されました。参加した住民や関係者は、真剣な表情で取り組んでいました。近年は、地震や台風など災害が頻発していることから、このような訓練が大切となつていきます。災害被害を防ぐため、京都市の防災対策の強化が求められています。

強風で、らん干が壊れた嵐山渡月橋を調査する西村市議



台風21号は9月4日、強風など大きな爪痕を右京区各地に残しました。

この突風は、立っているのも困難で恐怖すら感じられました。嵐山渡月橋では、木製らん干が倒れ(写真)る被害。各地で停電が発生し信号機は消え、家屋が壊れ、道路はごみが散乱しました。強風が弱まった時間から共産党事務所や携帯電話に次々と連絡が入り、西村市議は現地調査に動きました。西村市議は、区役所や土木事務所へ「緊急復旧の対応」に取組むと共に、議員団も9月7日に、「台風21号の被害について要望書」を京都市へ提出しました。

した。切実な市民の声を届けたものです。台風や地震など災害が頻発しています。今後も、市民のため「災害に強い街づくり」へ取り組めます。

嵯峨芸大近くで倒木発生。



災害発生、直ちに調査と激励

敬老乗車証「署名」4万筆

8月21日、「敬老乗車証を守ろう連絡会」のみなさんが



京都市に対して、第13回目の「制度改悪反対署名書」を提出され、西村市議も同席しました。この反対署名は合計で40620筆となりました。署名提出に先立つ市役所前で行われた集会で西村市議は、議員団を代表して挨拶をしました。敬老乗車証制度は5年前に「応益負担から応能負担に変更」(負担が増える)することが決まり、「利用者の負担が増える」と反対運動が取り組まれてきました。

梅津、高雄、敬老会激励

9月に入り、右京区では各地で敬老会や運動会が催されます。9月2日は、高雄学区で「高雄ふれあいまつり」(敬老会)が開かれました(写真)。

あいさつで西村議員は「高齢化社会が進む中で、皆さんを支えている医療や介護制度をよくしていくことが大事」と話しました。

高雄小学校体育館では開会式が行われ、校内敷地には木工づくり、食べ物などのブースが並び、参加者が交流していました。西村議員は開会式や各ブースを訪れ、関係者の皆さんと挨拶し敬老会を激励しました。

また、9月9日には、北梅津学区の敬老会が小学校体育館で開かれました。西村市議はマイクを握り、参加者にお祝いの挨拶をしました。

